

主催 くらしとバイオプラザ 21
後援 日本サイエンスコミュニケーション協会

第 31 回(オンライン)コンシューマーズカフェのご案内 「リスク、うわさ、パニックの心理学」

新型コロナウイルス感染症による外出自粛などが少しずつ緩和され、皆の努力の成果を感じるこのごろです。まだまだ、気を許すことはできませんが、今の状況を踏まえてリスクについて学び考える機会を持ちたいと思います。

以前にもコンシューマーズカフェにおいていただいた大阪学院大学 田中豊先生をお迎えし、今回は初めて試みて ZOOM を使って、リスクの定義や市民のリスク認知の特徴、遺伝子組換え食品や食品添加物に対する市民の態度、うわさとパニックについてお話しいたします。うわさの生まれる背景、パニックの起こりやすい条件などは、食のリスクにおける風評被害にも通じるところがあります。そのもとになるリスクリテラシーについても触れていただきます。

先着順ですので、どうぞお早めにお申し込みください。お申込みいただいた方に ZOOM ミーティングの入り方(URL など)をお知らせいたします(ご自分で ZOOM をダウンロードなさらなくて大丈夫です)。

日時: 2020 年 6 月 23 日(火) 14:00-16:00

場所: ZOOM にて開催(参加お申込み後に、URL などをお知らせします)

プログラム:

14:00~ ZOOM を使ったコンシューマーズカフェ開催にあたり

14:05~ 「リスク、うわさ、パニックの心理学」

講師 大阪学院大学 教授 田中 豊 氏

15:30~ 質疑応答

16:00 閉会

参加費: 無料

参加申込み: 申込み先着 20 名。ご参加希望者は mail にて「第 31 回コンシューマーズカフェ参加希望」と明記し、①E-mail 当日連絡用 携帯電話番号、②氏名、③ご所属を記入し佐々まで、お申し込み下さい。佐々まで sassa@life-bio.or.jp メールで申し込んで 3 日たっても参加の可否のメールが届かないときは再度、ご連絡ください。

6 月 21 日に当日の URL をメールでお知らせします。資料とアンケート用紙もメールでお送りします。アンケートは必ず、ご返送くださいますようお願いいたします。

申し込み/問い合わせ先: くらしとバイオプラザ 21 事務局 担当 佐々・田中
〒103-0025 中央区日本橋茅場町 3-5-3 日宝茅場町ビル 8 階
tel 03-5651-5810 fax 03-3669-7810 E-mail sassa@life-bio.or.jp

今までに開催されたコンシューマーズカフェ

- 第1回「消費者庁における情報の一元化の現状と課題」全国消費者団体連絡会 事務局長 阿南 久さん
- 第2回「健康食品の問題点と今後のあり方」(独)国民生活センター商品テスト部調査役 宗林さおりさん
- 第3回「今、問われる消費者の役割」コープこうべ参与 伊藤潤子さん
- 第4回「農薬、放射性物質の基準はどう決めるのか」日本獣医生命科学大学鈴木勝士さん、J-POP 初太田憲治さん
- 第5回「食のリスクコミュニケーションの実践～食品安全委員会の活動から」食品安全委員会委員長 小泉直子さん
- 第6回「食品表示から考える」日本生活協同組合連合会 安全政策推進室 室長 鬼武一夫さん
- 第7回「フーコムネット設立1年～科学的な食情報を消費者に届ける苦闘を振り返る」科学ライター 松永和紀さん
- 第8回「食品安全委員会の明日～BSE 対策の見直しを含め」内閣府食品安全委員会事務局長 姫田尚さん
- 第9回「GM作物の誤解」毎日新聞社 小島正美さん
- 第10回「これからの農業と食料について考える」宮城大学食産業学部フードビジネス学科教授 三石誠司さん
- 第11回「食品の機能性表示のこれから～グローバルな視点から考える」グローバルニュートリション顧問 高橋典雄さん
- 第12回「不安の構造 リスクコミュニケーションはなぜ失敗するのか？」食の安全・安心財団理事長 唐木英明さん
- 第13回「遺伝子組換え技術の食品および食品添加物への安全性確保」明治大学農学部教授 中島春紫さん
- 第14回「新しい育種技術(NBT)をどうとらえるのか」農林水産省技術安全室室長 鈴木富男さん
- 第15回「遺伝子組換え作物・食品の安全性確認」東京農工大学教授 小関良宏さん
- 第16回「機能性表示食品制度が始まって」グローバルニュートリショングループ代表取締役 武田猛さん
- 第17回「食の安全～地方衛生研究所、食品安全委員会、クドア」川崎市健康安全研究所長 岡部信彦さん
- 第18回「新規技術のリスクにどう向き合うか」東京大学公共政策大学院 特任教授 岸本充生さん
- 第19回「機能性表示食品を評価して」消費者市民社会をつくる会(ASCON) 代表理事 阿南久さん
- 第20回「食品の放射性物質のリスク～消費者意識調査からわかったこと」東京大学食の安全研究センター長関崎勉さん
- 第21回「食品表示の意味を考えよう～加工食品の原料原産地表示を中心に」消費生活アドバイザー 森田満樹さん
- 第22回「農業分野におけるゲノム編集技術とその規制をめぐる国内外の動き」名古屋大学教授 立川雅司さん
- 第23回「意外と知らない「学校給食」の真相」(株)菜友 プロダクトマネージャー 吉田達也さん
- 第24回「遺伝子組換え農作物の規制の動向と課題」農林水産省 消費・安全局 高島賢さん
- 第25回「科学技術の受容における市民の心理～放射線からゲノム編集まで」大阪学院大学 田中豊さん
- 第26回「ゲノム編集農作物をめぐる国内での規制について」筑波大学 教授 大澤良さん
- 第27回「食品表示に関する考え方」日本生活協同組合連合会 品質保証本部 中川英紀さん
- 第28回「3.11 から学ぶ放射能をめぐるリスクコミュニケーション」量子科学技術研究開発機構 小林泰彦さん
- 第29回「ナノセルロースを知っていますか」産業技術総合研究所 平田悟史さん
- 第30回 「食品表示の現状とこれから」Food Communication Compass 代表 森田満樹さん